

seminar  
オンライン開催!

# withコロナ時代を生き抜くために 持続可能な地域社会を考える

2020/9/2 wed. 15:00~16:30

新型コロナウイルス感染がもたらす変化は、様々な社会課題を顕在化させています。  
この変化をチャンスと捉え、社会課題とビジネスを結び付けるためのアプローチを、  
様々な課題に向き合ってきた3名のゲストをお迎えして考えます。



コモンズ投信株式会社  
取締役会長/ESG最高責任者  
**渋澤 健氏**



株式会社ウエダ本社  
代表取締役  
**岡村 充泰氏**



株式会社taliki  
代表取締役 CEO  
**中村 多伽氏**



京都信用金庫  
理事長  
**榎田 隆之**

## program

進行:京都信用金庫 理事 廣瀬朱実

15:00-15:10	① リードスピーチ <b>渋澤 健</b>
15:10-15:30	② 第一部:渋澤 健 × 榎田 隆之 クロストーク 「コロナの壁を乗り越える～未来をつくる企業とは～」
15:30-15:50	③ 第二部:岡村 充泰 × 中村多伽 × 渋澤 健 トークセッション 「コロナ禍におけるビジネスアプローチ」
15:50-15:55	－休憩－
15:55-16:15	④ 全員参加型グループディスカッション
16:15-16:30	⑤ 質疑応答

要申込  
定員80名

詳細は裏面を  
ご覧ください

京都信用金庫

## Speakers



コモンズ投信株式会社 取締役会長/ESG最高責任者 渋澤 健氏

複数の外資系金融機関でマーケット業務に携わり、2001年にシブサワ・アンド・カンパニー株式会社を創業し代表取締役に就任。07年コモンズ株式会社を創業(08年コモンズ投信株式会社に改名、会長に就任)。経済同友会幹事(アフリカ委員会副委員長、他)、外務省「SDGsを達成する新たな資金を考える有識者懇談会」座長、UNDP(国連開発計画)SDGs Impact運営委員会委員、等を務める。著書に『渋沢栄一100の訓言』、『人生100年時代のらくちん投資』、『あらすじ 論語と算盤』、『寄付をしようと思ったら読む本』、『SDGs投資』他。



株式会社ウエダ本社 代表取締役 岡村 充泰氏

繊維専門商社瀧定株式会社に入社し、30歳で独立創業。主にイタリアからの輸入貿易と共に、商社などへの企画提案、営業代行などを行なう。

2000年 ウエダ本社、代表取締役副社長に就任。家業のウエダ本社再建に着手する。

2002年 ウエダ本社代表取締役社長に就任。2003年より負債を整理し、子会社であるウエダシセツと合併し、現体制のウエダ本社として第二の創業を図る。

2008年 創業70周年を記念して、京都流議定書イベントを開催。以降、毎年京都への問題提起として定期開催イベントとする。



株式会社taliki 代表取締役 CEO 中村 多伽氏

京都大学在学中に国際協力団体の代表として途上国に2つの学校建設を行う。その後、ニューヨークのビジネススクールへ留学。現地報道局に勤務し、アシスタントプロデューサーとして大統領選や国連総会の取材に携わる。様々な経験を通して「社会課題を解決するプレイヤーの支援」の必要性を感じ、帰国後の大学4年時に株式会社talikiを設立。関西を中心に100名以上の社会起業家のインキュベーションや上場企業の事業開発・オープンイノベーション推進を行う。ベンチャーキャピタル2社にて投資活動にも従事。



京都信用金庫 理事長 棚田 隆之

上智大学 外国語学部を卒業後、日本輸出入銀行(現 国際協力銀行)勤務を経て、1985年に京都信用金庫入社、2018年に理事長就任。

徹底的な対話型経営により「日本一コミュニケーションが豊かな会社」をめざす。1971年に「コミュニティ・バンク」を世に提唱した金融機関の理事長として、地域の経済や文化形成への想いを込める。

こころ豊かな地域社会、コミュニティをつくることがライフワーク。

### 申込方法

京信 BIZ アシストよりお申し込みください。

ご登録いただいたメールアドレスに zoom 招待メールをお送りします。

Bizアシストページ <https://www.kyoshin-business-assist.jp/>

① QRコードより「新規登録フォーム」画面  
にて必要事項を入力。



新規会員登録



会員ログインページ

② 登録のメールアドレスに届いた  
メールよりメール承認手続き。

登録完了

③ マイページログイン後「イベント情報」  
ページよりセミナー参加申込。



イベント情報

お問合せ | 京都信用金庫 くらしのサポート部 担当:山上 TEL:075-211-2111(代表)  
企業成長推進部 担当:鹿山